## 在宅医療



# 「もしもの時のあんしん手帳」の 改訂について

米子保健所長 大城 陽子





みなさまにはいつも大変 お世話になり、ありがとう ございます。

西部医師会在宅医療推進 委員会「もしもの時のあん しん手帳」プロジェクトチ ームより、あんしん手帳改 訂の報告をさせていただき ます。

#### 1 改訂の経緯

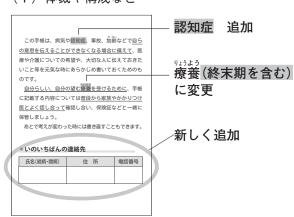
西部医師会在宅医療推進委員会では、住民のみなさまに在宅医療をご理解いただき、病気などで自らの意思を伝えることができなくなる場合に備え、自分の望む療養を受けるため、医療や介護の希望などを書いておく「もしもの時のあんしん手帳」を平成26年度に作成し、在宅医療推進フォーラムや在宅医療出前講座などで配布して活用を図っています。

このたび初版の1万冊が残り少なくなったため、 増刷にあたって改訂版を作成することとなり、平成 27年12月11日(金)午後7時からプロジェクトチ ーム会議を開催しました。

平成26年度米子市在宅医療推進フォーラムや、 地域包括支援センター会議でいただいたご意見も参 考にして下記のとおり修正しました。

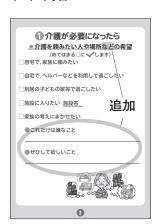
### 2 主な修正点

## (1) 体裁や構成など

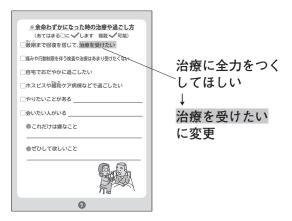


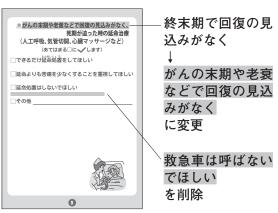
- ・吊せるよう左上に穴を開ける。
  - …フォーラムでの意見に基づき、冷蔵庫等へ吊せるようにしました。
- ・目次と前書きを入れ替えて前書きを最初のページ とし、併せて下線強調部分を変更する。
  - …前書きに記載している手帳の趣旨がまず目につきやすいようにし、よりわかりやすく下線をつけました。
- ・前書きの下に「いのいちばんの連絡先」を記載する。
- …手帳を開けてすぐに、緊急連絡先のご家族など が関係者にわかるよう工夫しました。
- ・前書き(手帳の趣旨)に「認知症」を追加記載する。
- …認知症の項目も入れて欲しいという意見あり。 内容追加を検討しましたが、認知症の有無に関 らず介護等のページが同じ内容になるため、前 書きに追記することとしました。
- ·・「終末期」という表現は一般に使われなくなっており、記載されていなくても意味は伝わるので削除しました。

#### (2) 内容

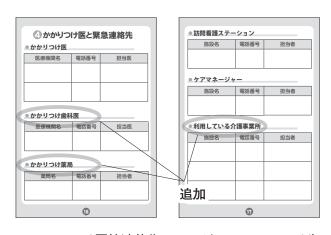


- ・介護や医療で「これだけは嫌なこと」「ぜひして欲しいこと」の記載欄を作り、「その他」を削除する。併せて「介護を頼みたい人や場所の希望」に「など」を入れる。
- …フォーラムでの意見 を採用しました。
- ・余命わずかになった時の治療や過ごし方の項目の 表現を修正する。「最期まで回復を信じて、治療 に全力をつくしてほしい」→「最期まで回復を信 じて、治療を受けたい」
- …「自分がどうしたいか」という観点で他の項目 と表現をそろえました。





- ・「終末期で回復の見込みがなく」→「がんの末期 や老衰などで回復の見込みがなく」
  - …「終末期」より、イメージしやすい表現としま
- ・「救急車は呼ばないでほしい」の項目は選択肢か ら削除する。
- …本人に苦痛のある時などに、家族が対応に困らないよう配慮することにしました。



- ・かかりつけ医等連絡先のページに、かかりつけ歯 科医、かかりつけ薬局、利用している介護事業所 の連絡先欄を追加する。
  - …フォーラムでの意見を参考に、歯科など他の機 関も記載することにしました。

- ・「臓器提供のためドナーカード、運転免許証をもっている」に健康保険証も追加する。
  - …臓器提供意思の記載ができる健康保険証もでき ているため、追加しました。

## \*身長、体重、血圧等の記載欄は作らない。

…記載欄があるとよいとの意見がありましたが、 本人による記載が難しいのではないかとの意見 もあり、記載欄作成は見送りました。必要時は 健康手帳や血圧手帳等を使っていただくとよい です。



・裏表紙の発行者名を 西部医師会とし、ホームページアドレスと QRコードを掲載する。 ・・・・米子市以外の市町 村も活用したいと の意見があり、改訂 版発行予算も版権

も西部医師会にあ

るため、西部医師会

発行としました。ホ

- ームページアドレス掲載希望の意見があったので、HPにすぐアクセスできるようにしました。 \*大きさはこのままとする。
  - …お薬手帳サイズがよいとの意見もありましたが、持ち歩くものではないので、記載しやすい 大きさのままとしました。

#### 3 今後の手帳活用

改訂版完成後は、平成28年2月11日(木、祭日)午後1時30分から米子市文化ホールで開催される第3回米子市在宅医療推進フォーラムで配布し、市町村地域包括支援センターや病院、診療所等に配布するとともに、手帳の改訂版と、パワーポイント資料「もしもの時のあんしん手帳活用法」修正版を西部医師会HPにアップして周知・活用を推進する予定です。

団塊の世代が後期高齢者となり、在宅医療介護の 連携がますます重要になる2025年に向けて、市町 村では地域包括ケアの体制づくりが進められていま す。今後も、市町村や地域包括支援センター、介護 支援事業所等との連携が欠かせません。

今後もお世話になることが多いと思いますので、 どうぞよろしくお願い申し上げます。